

事例検討会

～多様な専門職者との協働による高度実践看護～

「超高齢社会において、複雑な健康課題や生活課題を併せ持つ人々が増加しており、急性期から在宅まで連続した療養を支えるため高度実践看護者（以下APN）を中心とした多職種協働が求められています。

事例検討会では、3名のAPNによる協働事例の共有、グループワークによる役割・協働の実際の検討を通して、明日からの看護実践に活かせる視点を得ることを目的とします。

（事例検討会参加者に参加証を発行いたします）

日時 2026年3月20日（金・祝） 13：00～16：00

場所 ビジョンセンター東京駅前 7階705会議室
（東京都中央区八重洲1-8-17 新槇町ビル）

事例
提供

事例提供①

日本医科大学付属病院 家族支援専門看護師 鈴木 雅智さん

事例提供②

日本医科大学千葉北総病院 診療看護師(NP) 若狭竜太さん

事例提供③

順天堂大学保健看護学部 在宅看護専門看護師 村瀬夢帆さん

対象

本学会員

参加費

無料

参加
申込

右記QRコードまたは
（URL:<https://jaapn.org/information/seminar.html>）



2/8～申し込み開始
3/8 申し込み〆切
先着50名 事前申込

アクセス ・JR各線「東京駅 八重洲北口」 徒歩4分
（八重洲地下街16番出口 徒歩2分）
・東京メトロ 銀座線・東西線、都営地下鉄
「日本橋駅（B3出口）」 徒歩1分



【お問い合わせ先】日本高度実践看護学会事務局（jimu@jaapn.org）

●教育・研修委員会委員 事例検討担当

北村幸恵、行田菜穂美、小泉雅子、齋藤多恵子、新改法子、鈴木雅智
千田千春、笠間秀一、米田昭子